

市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業評価書

目次

1. 事業の概要	P. 1
1) 事業目的	
2) 対象	
3) 実施期間	
4) 内容	
2. 事業結果	P. 2
1) 事業実施検討委員会の実施	P. 2
2) 市町村における集団健康教育の現状等調査の実施	P. 5
3) 府民向け啓発資料（スライド）、歯科口腔保健啓発チラシのひな型、 「市町村職員歯科コーチングスキル向上テキスト」の作成	P. 9
4) 講師養成研修会の実施	P. 10
5) 市町村職員歯科コーチングスキル向上研修会の実施	P. 11
3. 3年間のまとめ	P. 34

1. 事業の概要

1) 事業目的

歯と口は、食べる、飲み込む、話すなど、人間の基本的かつ重要な役割を担っている。しかしながら、成人期になると多くの人がむし歯を経験し、歯周病を有する人は年齢とともに増加していく。そして、歯周病は、中高年以降の歯を失う主要な原因であると言われている。

生涯にわたって健やかで心豊かに生活するためには、自分の歯でほぼ何でも食べることができるよう、日ごろから府民一人一人が歯と口の健康づくりを心掛けることが必要である。そのため、大阪府と大阪府歯科医師会をはじめとした歯科保健関係機関は、府民が80歳になっても20本以上自分の歯を有することが出来るよう8020（はちまるにいまる）運動を推進してきた。

その結果、大阪府の8020達成者率（80歳で自分の歯を20本以上持つ人の割合）は増加傾向にある。しかしながら、大阪府の達成率は42.1%（平成25～27年）と、全国平均51.2%（平成28年）より低い状況である。また、40歳における歯周病有病率が大阪府は44.2%（平成28年）と全国値42.6%（平成28年）より高く、むし歯率に関しても大阪府は36.9%（平成27年）と全国値35.1%（平成28年）より高くなっている。

このような状況から、府民の歯科に対する意識向上のためには府民への啓発活動が非常に重要であるが、大阪府内には常勤歯科専門職が不在の市町村が多数あり、歯科に関する府民啓発が十分とは言えないのが現状である。

そこで、「市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業」は、府民へ直接健康教育を行っている市町村職員の歯科にかかる専門性を高め、歯科に関する府民啓発を活性化させることを目的とし、令和元年度より3ヶ年で実施した事業である。

2) 対象

健康教育に携わる市町村職員

3) 実施期間

令和元年度～令和3年度（3ヶ年）

4) 内容

- (1) 事業実施検討委員会の実施
- (2) 市町村における集団健康教育の現状等調査の実施
- (3) 府民向け啓発資料（スライド）、歯科口腔保健啓発チラシのひな型、「市町村職員歯科コーチングスキル向上テキスト」の作成
- (4) 講師養成研修会の実施
- (5) 市町村職員歯科コーチングスキル向上研修会の実施

2. 事業結果

1) 事業実施検討委員会の実施

(1) 令和元年度実施概要

第1回

【開催日時】 令和元年5月28日（火）18時30分～

【開催場所】 大阪府歯科医師会

【内 容】 市町村における集団健康教育の現状等調査内容の検討
府民向け啓発資料（スライド）等の検討

第2回

【開催日時】 令和元年8月29日（木）18時30分～

【開催場所】 大阪府歯科医師会

【内 容】 府民向け啓発資料（スライド）等の検討
市町村職員歯科コーチングスキル向上研修会の内容検討

第3回

【開催日時】 令和2年2月25日（火）17時～

【開催場所】 大阪府歯科医師会

【内 容】 府民向け啓発資料（スライド）等の検討
令和元年度事業実施報告及び課題分析
次年度事業の検討

令和元年度検討委員会 委員名簿（順不同・敬称略）

	氏 名	所 属
委員長	北垣 英俊	大阪府歯科医師会 理事
委員	土居 貴士	大阪歯科大学口腔衛生学講座 講師
〃	関根 伸一	大阪大学大学院歯学研究科予防歯科学教室 講師
〃	品田 和子	大阪府歯科衛生士会 専務理事
〃	大野 公子	大阪府歯科衛生士会 常務理事
〃	蒲生 祥子	大阪市健康局健康推進部歯科口腔保健担当 医務副主幹
〃	辻 幹人	堺市健康福祉局健康部健康医療推進課 参事
〃	山本 道也	大阪府歯科医師会 理事
〃	長尾 光理	大阪府歯科医師会 理事
オブザーバー	南 由美	大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課 総括主査
〃	毛利 泰士	大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課 技師

(2) 令和2年度実施概要

第1回

【開催日時】 令和2年7月16日(木) 18時30分～

【開催場所】 大阪府歯科医師会

【内 容】 市町村職員歯科コーチングスキル向上研修会の内容検討
講師養成研修会の内容検討

第2回

【開催日時】 令和3年2月18日(木) 18時～

【開催場所】 大阪府歯科医師会

【内 容】 令和2年度事業実施報告及び課題分析
次年度事業の検討

令和2年度検討委員会 委員名簿(順不同・敬称略)

	氏 名	所 属
委員長	北垣 英俊	大阪府歯科医師会 理事
委員	土居 貴士	大阪歯科大学口腔衛生学講座 講師
〃	竹内 洋輝	大阪大学大学院歯学研究科予防歯科学教室 講師
〃	品田 和子	大阪府歯科衛生士会 専務理事
〃	大野 公子	大阪府歯科衛生士会 常務理事
〃	蒲生 祥子	大阪市健康局健康推進部歯科口腔保健担当 医務副主幹
〃	辻 幹人	堺市健康福祉局健康部健康医療推進課 参事
〃	山本 道也	大阪府歯科医師会 理事
〃	長尾 光理	大阪府歯科医師会 理事
オブザーバー	江口 隆之	大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課 参事
〃	毛利 泰士	大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課 主査

(3) 令和3年度実施概要

第1回

【開催日時】 令和3年5月25日(火) 18時30分～

【開催場所】 WEB会議(Zoom)

【内 容】 市町村職員歯科コーチングスキル向上研修会の内容検討
講師養成研修会の内容検討

第2回

【開催日時】 令和4年1月18日(火) 18時30分～

【開催場所】 大阪府歯科医師会

【内 容】 令和3年度事業実施報告及び課題検討
事業評価書の検討

第3回

【開催日時】 令和4年2月15日(火) 18時30分～

【開催場所】 大阪府歯科医師会

【内 容】 事業評価書の検討

令和3年度検討委員会 委員名簿（順不同・敬称略）

	氏 名	所 属
委員長	北垣 英俊	大阪府歯科医師会 理事
委員	土居 貴士	大阪歯科大学口腔衛生学講座 講師
〃	坂中 哲人	大阪大学大学院歯学研究科予防歯科学教室 助教
〃	品田 和子	大阪府歯科衛生士会 副会長
〃	大野 公子	大阪府歯科衛生士会 常務理事
〃	蒲生 祥子	大阪市健康局健康推進部歯科口腔保健担当 医務主幹
〃	辻 幹人	堺市健康福祉局健康部健康医療推進課 参事
〃	山本 道也	大阪府歯科医師会 常務理事
〃	岩本 治	大阪府歯科医師会 理事
オブザーバー	岩野 浩一	大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課 参事
〃	毛利 泰士	大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課 総括主査

2) 市町村における集団健康教育の現状等調査の実施

府民向け啓発資料（スライド）やチラシの作成、市町村職員歯科コーチングスキル向上研修会を実施するにあたり、市町村における健康教育の実態及び本事業にて作成・提供する啓発資料等に関する希望を把握するために大阪府下の43市町村に対して実態調査を行った。

【調査期間】 令和元年6月11日～令和元年6月28日

【調査項目】 歯科専門職の配置状況及び健診業務の実施状況
集団健康教育の実施状況

府民向け啓発資料（スライド）及び啓発チラシ、研修会について

【実態調査結果】

回答数：42市町村（57担当部署）

(1) 歯科専門職の配置状況

		配置	市町村数	(%)
常勤	有	歯科医師	5	—
		歯科衛生士	13	—
	無	27	64.3	
非常勤	有	歯科医師	16	—
		歯科衛生士	27	—
	無	15	35.7	

常勤、非常勤ともに配置がないのは11市町村（26.2%）。

(2) 各業務に従事する職種別の人数及び市町村数

業務内容		健診業務	集団健康教育	歯科口腔保健に係る政策立案
常勤	歯科医師	人数	1	3
		市町村数	1	3
	歯科衛生士	人数	20	23
		市町村数	12	13
非常勤	歯科医師	人数	626	21
		市町村数	14	3
	歯科衛生士	人数	220	125
		市町村数	23	21

(3) 健診業務の実施状況（複数回答可）

	配置		市町村数
乳幼児 歯科健診	直営		39
		職員	17
		業務毎に雇用	35
		その他	5
	委託		4
成人 歯科健診	直営	職員	6
		業務毎に雇用	1
	委託		6
			39

(4) 歯科口腔保健に係る集団健康教育の実施状況

実施		市町村数	(%)
有		29	69.0
	歯科専門職 有	24	—
	歯科専門職 無	5	—
無		13	31.0
	歯科専門職 有	7	—
	歯科専門職 無	6	—

(5) 本事業で作成する啓発資料（スライド）について

① ライフステージ別の歯と口の健康について希望するテーマ（複数回答可）

ライフステージ	回答数
妊産婦	35
乳幼児期	37
学齢期	13
成人期	35
高齢期	33
歯科健診を受診することが困難など配慮 の必要な人（要介護者、障がい児者）	18

②全身の健康や生活習慣等と歯と口の健康の関係について希望するテーマ
(複数回答可)

テーマ	回答数
生活習慣病（糖尿病等）の予防	37
がん予防、がん検診	26
健康増進の方法	25
食生活の在り方	20
フレイル等	30
肥満	15
高血圧	18
心臓病	12
認知症	24
介護予防	25
タバコ、受動喫煙	28
骨粗しょう症	17
災害対策	24
誤嚥性肺炎	23

③希望する啓発資料（スライド）の説明時間（複数回答可）

時間	回答数
5分程度	10
10分程度	22
15分程度	27
30分程度	27
45分程度	10
1時間程度	9

(6) 本会で行う市町村担当者向け研修会について、比較的参加しやすい時期。
(複数回答可)

時期	回答数
10月	14
11月	19
12月	27
1月	26
2月	19
3月	3

(7) 本事業で作成する歯科口腔保健の啓発チラシについて、健診受診率の向上に効果的だと思う内容。(複数回答可)

時期	回答数
エビデンス (データ、グラフなど)	44
歯と口の健康が失われたらどうなるかのエピソード	42
症例写真	30
啓発標語	11
歯周病やオーラルフレイルのチェックリスト	41

(8) その他の希望等

- ・ 妊婦歯科健診の啓発チラシのひな型。
- ・ 4か月健診で使える早期からの乳歯ケアアプローチのための啓発資料。
- ・ 対象者がリスクに気づくポイントを伝える方法、対象者が口腔の健康のために自宅で継続して行える口腔ケアや体操などの効果的な指導方法を学びたい。
- ・ 歯科健診の継続受診の必要性、正しい歯みがき習慣についての啓発資料。
- ・ スライドは説明する順番の変更や自由に組み換えができたり、文言や表現を変更・追記できるような柔軟な機能であることを希望。

3) 府民向け啓発資料（スライド）、歯科口腔保健啓発チラシのひな型、

「市町村職員歯科コーチングスキル向上テキスト」の作成

以下の（１）～（４）を作成し、大阪府下市町村の歯科保健担当課へデータ提供した。

（１）府民向け啓発資料（スライド）のひな型

○ライフステージ別テーマ

- ・妊産婦の歯とお口の健康
- ・乳幼児期の歯とお口の健康（４か月～３歳）
- ・成人期の歯とお口の健康
- ・高齢期の歯とお口の健康

○その他のテーマ

- ・歯周病と糖尿病
- ・タバコと歯とお口の健康
- ・口臭
- ・誤嚥性肺炎
- ・認知症と口腔ケア
- ・災害対策

（２）歯科口腔保健啓発チラシのひな型

- ・成人歯科健診に係る啓発チラシ
- ・妊婦歯科健診に係る啓発チラシ

（３）歯科口腔保健に係るデータ集

（４）市町村職員歯科コーチングスキル向上研修会テキスト

4) 講師養成研修会の実施

各圏域内で市町村職員歯科コーチングスキル向上研修会の運営を担う地区歯科医師会の歯科医師及び歯科衛生士に対して、研修会の実施方法等について説明を行った。

【説明内容】

- ・事業背景と事業概要
- ・地区における事業実施スケジュール
- ・事業費の内訳と取り扱い
- ・研修会実施に係る注意点やポイント
- ・「市町村職員歯科コーチングスキル向上テキスト」を使用した研修会の実施方法

(1) 令和2年度実施概要

【開催日時】 令和2年8月27日(木) 18時30分～19時30分

【開催場所】 大阪府歯科医師会 大ホール

【講師】 大阪府歯科医師会 理事 北垣 英俊
大阪府歯科医師会 理事 山本 道也
大阪府歯科衛生士会 専務理事 品田 和子
大阪府歯科衛生士会 常務理事 間狩 みな子

【参加者】 14名

(箕面地区2名、茨木地区1名、大東・四條畷地区4名、
八尾地区4名、松原地区2名、和泉地区1名)

(2) 令和3年度実施概要

【開催日時】 令和3年8月31日(火) 18時30分～19時30分

【開催方法】 WEB会議 (Zoom)

【講師】 大阪府歯科医師会 理事 北垣 英俊
大阪府歯科医師会 常務理事 山本 道也
大阪府歯科衛生士会 副会長 品田 和子
大阪府歯科衛生士会 常務理事 間狩 みな子

【参加者】 16名

(箕面地区2名、茨木地区2名、大東・四條畷地区3名、
東大阪東地区1名、東大阪西地区3名、松原地区2名、和泉地区3名)

5) 市町村職員歯科コーチングスキル向上研修会の実施

府民向け啓発資料（スライド）や「市町村職員歯科コーチングスキル向上テキスト」を用いて、市町村職員を対象に研修会を実施した。

(1) 令和元年度実施概要

第1回

【開催日時】 令和元年11月15日（金） 13時30分～15時

【開催場所】 大阪府歯科医師会

【講師】 大阪府歯科医師会 理事 山本 道也
大阪府歯科医師会 理事 長尾 光理

【研修内容】 事業説明

市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業について
市町村における集団健康教育の現状等調査の結果について
府民向け啓発資料等の活用方法について
市町村職員の歯科コーチングスキル向上テキストの使い方
ライフステージ別講演

①妊産婦の歯とお口の健康

②乳幼児期の歯とお口の健康

府民向け啓発チラシ、データ集について

【参加者】 25名

(保健師8名、歯科医師2名、歯科衛生士13名、栄養士・管理栄養士2名)

第2回

【開催日時】 令和元年12月20日（金） 13時30分～15時

【開催場所】 大阪府歯科医師会

【講師】 大阪府歯科医師会 理事 北垣 英俊
大阪府歯科衛生士会 常務理事 間狩 みな子

【研修内容】 府民向け啓発資料等の活用方法について

市町村職員の歯科コーチングスキル向上テキストの使い方
ライフステージ別、その他のテーマ別講演

①成人期の歯とお口の健康

②歯周病と糖尿病

③タバコと歯とお口の健康

④口臭

府民向け啓発チラシ、データ集について

【参加者】 23名（保健師12名、歯科衛生士7名、栄養士・管理栄養士4名）

第3回

【開催日時】令和2年1月22日（水）13時30分～15時

【開催場所】大阪府歯科医師会

【講師】大阪府歯科医師会 理事 山本 道也
大阪府歯科衛生士会 専務理事 品田 和子
大阪府歯科衛生士会 常務理事 大野 公子

【研修内容】府民向け啓発資料等の活用方法について
市町村職員の歯科コーチングスキル向上テキストの使い方
ライフステージ別、その他のテーマ別講演

①高齢期の歯とお口の健康

②誤嚥性肺炎

③認知症と口腔ケア

④災害対策

府民向け啓発チラシ、データ集について

【参加者】18名（保健師12名、歯科衛生士3名、栄養士・管理栄養士3名）

第4回

【開催日時】令和2年2月7日（金）13時30分～15時

【開催場所】大阪府歯科医師会

【講師】大阪府歯科医師会 理事 北垣 英俊
大阪府歯科医師会 理事 山本 道也
大阪府歯科医師会 理事 長尾 光理
大阪府歯科衛生士会 専務理事 品田 和子

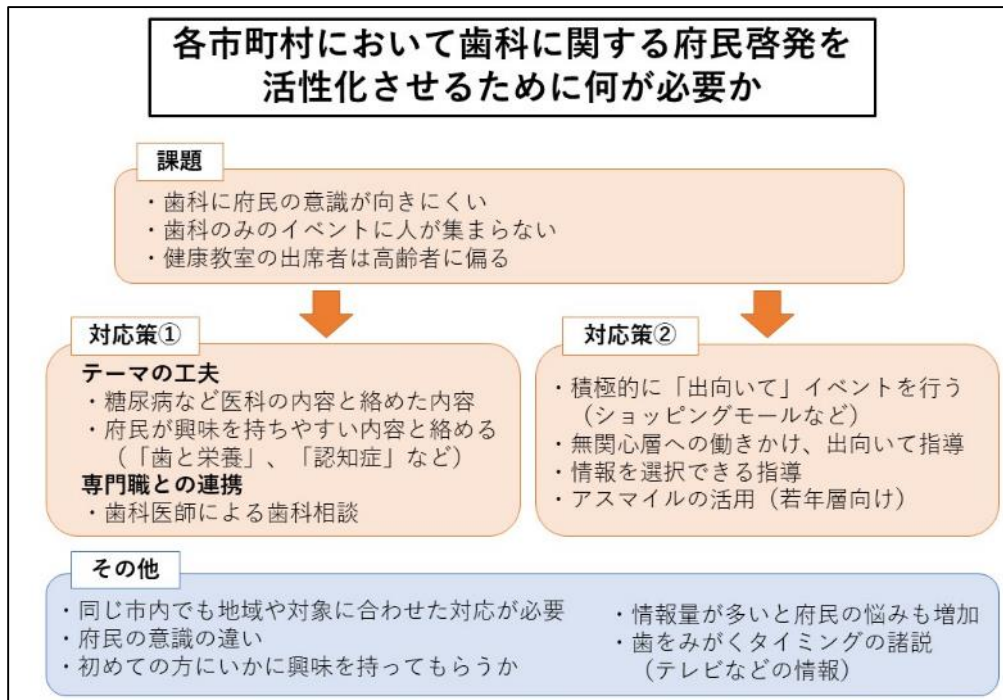
【研修内容】市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業について
第1～3回研修会のまとめ
グループワーク

「各市町村において歯科に関する府民啓発を活性化させるために何が必要か」

【参加者】9名（保健師3名、歯科衛生士5名、栄養士・管理栄養士1名）

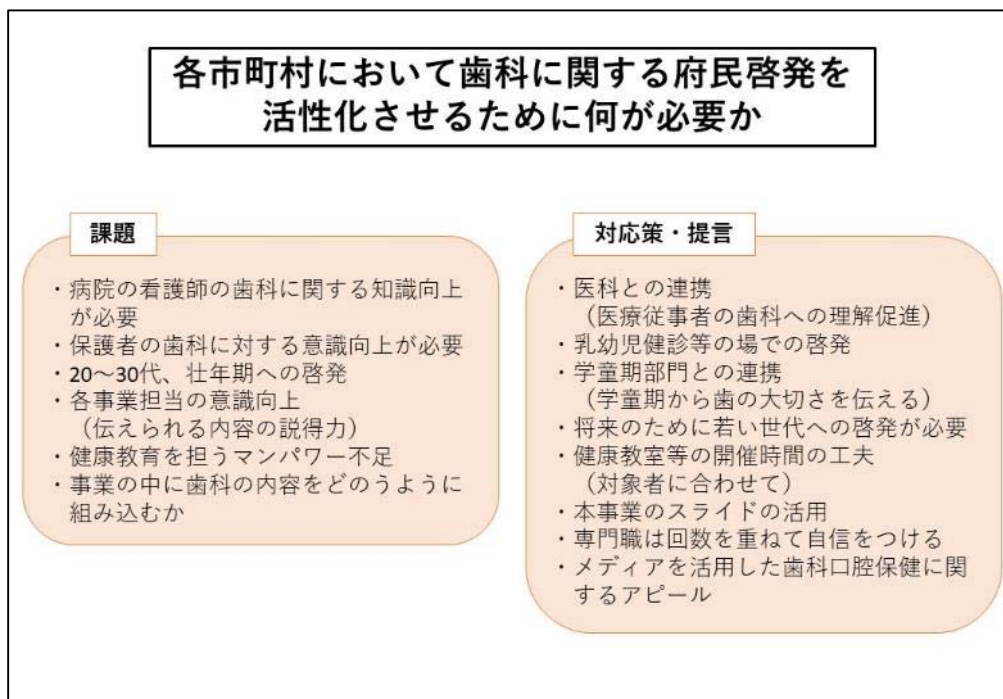
【グループワークの結論】

< Aグループ >



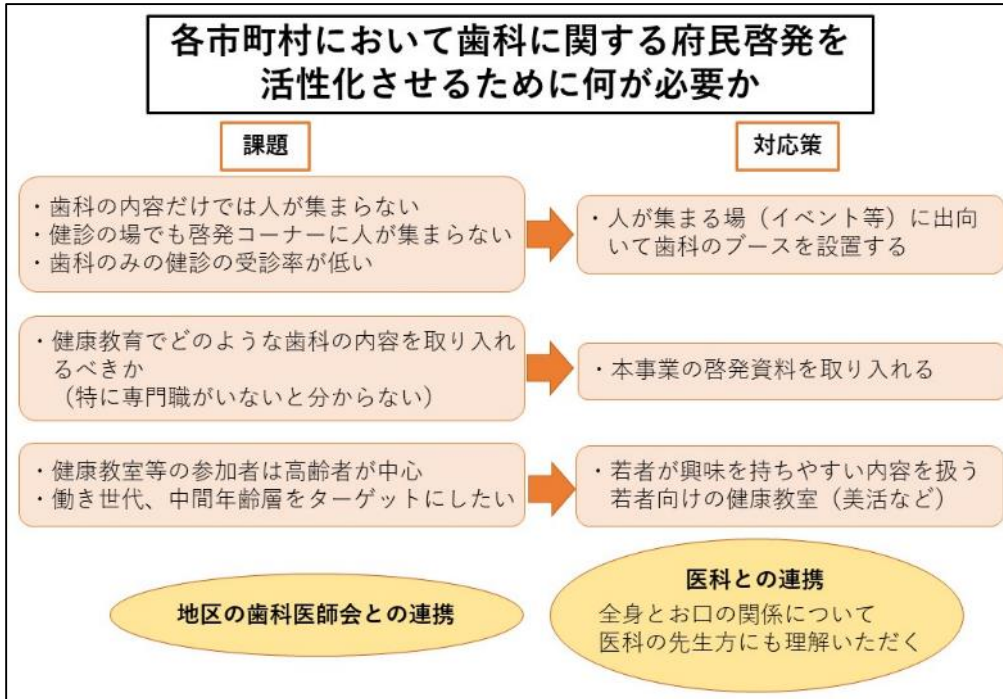
結論：府民の興味を引くようなテーマ設定や対話型の相談の場の設置、アスマイルの活用等によって意識の低い府民に対してもきっかけづくりをすることが必要。

< Bグループ >



結論：将来の健康のために乳幼児から高齢期まで全てのライフステージにおいて啓発が重要。メディアを活用した啓発活動やアピールも必要。

< Cグループ >



結論：本事業の啓発資料等を取り入れながら、人の集まる場に自ら出向いて啓発を行うことが必要。その中で地区歯科医師会や医科とも連携していくことが大切。

(2) 令和2年度実施概要

ア) 豊能圏域

第1回

【開催日時】 令和2年11月18日(水) 13時30分～15時

【開催場所】 豊能広域こども急病センター3階大会議室

【講師】 箕面市歯科医師会 理事 尾本 直大
大阪府歯科衛生士会 長岡 真須美
大阪府歯科衛生士会 増田 昌子

【研修内容】 事業内容及び目的説明、テキストの使用法説明
テキストの解説「妊産婦と歯とお口の健康」
テキストの解説「誤嚥性肺炎」
デモ出前講座「災害対策」

【参加者】 9名
(保健師2名、栄養士・管理栄養士1名、ケアマネジャー1名、歯科衛生士5名)

第2回

【開催日時】 令和2年11月18日(水) 15時10分～16時40分

【開催場所】 豊能広域こども急病センター3階大会議室

【講師】 箕面市歯科医師会 理事 尾川 真也
大阪府歯科衛生士会 長岡 真須美
大阪府歯科衛生士会 増田 昌子

【研修内容】 実習「妊産婦の歯とお口の健康」
実習「誤嚥性肺炎」
意見交換

【参加者】 8名
(保健師2名、栄養士・管理栄養士1名、ケアマネジャー1名、歯科衛生士4名)

【意見交換の内容、事後評価】

- ・素人でもテキストを読めばいいので使いやすいと思う。
- ・歯科衛生士がいない市町村ではこのようなプレゼン資料があると助かる。
- ・口腔ケアについては健康教室でも話すことが多いので、このような資料があると助かる。
- ・配布しやすいパンフレット、リーフレットが欲しい。
- ・素人がプレゼンするには話す内容のポイントがわかりづらい。
- ・口腔ケアと新型コロナウイルスの関係についての内容が説明できるとよい。
- ・妊娠中の初期だけではなく、中期～後期の口腔ケアについての説明もできると助かる。
- ・高齢者にはプレゼンに時間をかけずに、簡単に配布できるものがあると助かる。

イ) 三島圏域

第1回

【開催日時】 令和2年11月26日(木) 14時～15時30分

【開催場所】 茨木市保健医療センター3階会議室

【講師】 茨木市歯科医師会 副会長 柚木 求見
大阪府歯科衛生士会 副会長 山口 千里
大阪府歯科衛生士会 岡川 安子

【研修内容】 テキストの解説とデモ出前講座「乳幼児期の歯とお口の健康」
テキストの解説とデモ出前講座「高齢期の歯とお口の健康」

【参加者】 20名

(保健師14名、栄養士・管理栄養士4名、社会福祉士1名、歯科衛生士1名)

第2回

【開催日時】 令和3年1月21日(木) 14時～15時30分

【開催場所】 茨木市保健医療センター3階会議室

【講師】 茨木市歯科医師会 副会長 柚木 求見
大阪府歯科衛生士会 副会長 山口 千里
大阪府歯科衛生士会 齋藤 星子

【研修内容】 茨木市「健口体操」(15分)の動画を見て体験
お茶を用いて口腔機能の確認(体験)
乳幼児の歯の磨き方の説明(体験)
実習「高齢期の歯とお口の健康(お口の体操)」
意見交換

【参加者】 17名

(保健師13名、栄養士・管理栄養士2名、社会福祉士1名、歯科衛生士1名)

【意見交換の内容、事後評価】

- ・今回の研修内容は健康教室などで実際に使えるものが多く、今後市民に情報提供したい。
- ・最初に「健口体操」の動画を見て体験したことで、スライドにあるお口のトレーニングが理解しやすくなり、受講者による出前講座では、自信をもってわかりやすく説明することができた。
- ・飲み込みについてお茶を飲みながら確認することで、口腔機能についてより深く理解することができた。
- ・乳幼児の歯の磨き方について、歯科衛生士の具体的な指導内容を聞き、さらに量りを用いてブラッシング圧について体験したことで、保護者へアドバイスをする際の一助となり得る。
- ・歯科専門職の体験を交えた話を聞くことで、市民から歯科のトピックスについて質問されたときに役立つ。

ウ) 北河内圏域

第1回

【開催日時】 令和2年11月20日(金) 13時30分～15時

【開催場所】 四條畷市市民総合センター

【講師】 大東・四條畷歯科医師会 奥田 友郁
大阪府歯科衛生士会 出口 智恵子
大阪府歯科衛生士会 吉田 美保

【研修内容】 研修会の趣旨説明
テキストの解説とデモ出前講座「災害対策」
意見交換

【参加者】 9名(保健師7名、歯科医師1名、歯科衛生士1名)

第2回

【開催日時】 令和2年11月27日(金) 13時30分～15時

【開催場所】 四條畷市市民総合センター

【講師】 大東・四條畷歯科医師会 奥田 友郁
大阪府歯科衛生士会 出口 智恵子
大阪府歯科衛生士会 吉田 美保

【研修内容】 研修会の趣旨説明
テキストの解説とデモ出前講座「乳幼児期の歯とお口の健康」
実習「妊産婦の歯とお口の健康」
意見交換

【参加者】 12名

(保健師7名、栄養士・管理栄養士1名、歯科医師2名、歯科衛生士2名)

【意見交換の内容、事後評価】

- ・ケアマネジャー等へ症状別に進言することができると思う。
- ・訪問歯科診療依頼時にアドバイスが明確にできると思う。
- ・市単独のイベントや、歯科教室で啓発資料を利用していきたい。
- ・妊産婦、高齢者の歯と健康についてなら、保健師にも簡単なアドバイスができると思う。

エ) 中河内圏域

第1回

【開催日時】 令和2年11月5日(木) 14時～15時30分

【開催場所】 八尾市保健センター4階研修室

【講師】 八尾市歯科医師会 理事 島田 卓也
大阪府歯科衛生士会 小林 真弓
大阪府歯科衛生士会 米田 裕香

【研修内容】 テキストの解説とデモ出前講座「成人期の歯とお口の健康」
テキストの解説とデモ出前講座「妊産婦の歯とお口の健康」
テキストの解説とデモ出前講座「乳幼児期の歯とお口の健康」
質疑応答

【参加者】 10名(保健師6名、栄養士・管理栄養士3名、歯科医師1名)

第2回

【開催日時】 令和2年11月12日(木) 14時～15時30分

【開催場所】 八尾市保健センター4階研修室

【講師】 八尾市歯科医師会 理事 吉田 宏
大阪府歯科衛生士会 岩城 一栄
大阪府歯科衛生士会 西村 陽子

【研修内容】 実習「妊産婦の歯とお口の健康」
実習「乳幼児期の歯とお口の健康」
実習「高齢期の歯とお口の健康(認知症)」
テキストの解説 歯周病について
テキストの解説 歯周病と糖尿病
意見交換

【参加者】 9名

(保健師6名、栄養士・管理栄養士1名、看護師1名、歯科医師1名)

【意見交換の内容、事後評価】

- ・コミュニティセンターで行われている市民向け健康教室に歯科のテーマを入れていただくようになった。
- ・歯科の専門的内容について積極的に吸収する姿勢が見られるようになった。
- ・1歳6ヶ月健診などに出務した時の職員からの質問が増えた。
- ・歯周病と糖尿病のように全身疾患との関係があるトピックスが取り扱いやすい。
- ・健康教室では地域と府、全国とのデータ比較も伝えた方が問題点がわかりやすい。
- ・乳幼児健診で質問を受けやすくなった。

オ) 南河内圏域

第1回

【開催日時】 令和2年11月16日(月) 10時～11時15分

【開催場所】 松原市役所8階会議室

【講師】 松原市歯科医師会 理事 大土 努
松原市歯科衛生士会 会長 三村 真美
松原市歯科衛生士会 中村 奈美

【研修内容】 テキストの構成、使用方法の解説
テキストの内容を一通り解説
講師によるデモ出前講座「高齢期の歯とお口の健康」

【参加者】 11名
(保健師4名、栄養士・管理栄養士2名、看護師2名、歯科衛生士3名)

第2回

【開催日時】 令和2年12月16日(水) 15時～16時30分

【開催場所】 松原市役所8階会議室

【講師】 松原市歯科医師会 理事 大土 努
松原市歯科衛生士会 会長 三村 真美
松原市歯科衛生士会 中村 奈美

【研修内容】 実習「高齢期の歯とお口の健康」
グループワーク
グループ発表
質疑応答

【参加者】 10名
(保健師4名、栄養士・管理栄養士1名、看護師2名、歯科衛生士3名)

【意見交換の内容、事後評価】

- ・成人期の歯科に特化した取組みがなかったが、取り組みたい。
- ・分かっているようでも知らないことが多く、特にパタカラ体操は使っていたが、もう少し個別に対応したい。
- ・専門的な話をどの時点で専門職にお願いするかよく考えたい。
- ・取り扱いやすい内容として、口腔体操や誤嚥性肺炎の図、タバコの歯茎への影響の写真など、またテキスト最後のチェックリストなども使ってみたい。
- ・健康教育全体としては、もっと見える媒体を使いたい。
- ・各市町村の事業名が非常にユニークで大変参考になった。
(例：元希者歌体操、男組ダッシュ、ひらめき脳トレプラス教室)
- ・健診の際にフレイルチェックを行いたい。

カ) 泉州圏域

第1回

【開催日時】 令和2年11月18日(水) 14時～15時30分

【開催場所】 和泉市立保健センター1階集団検診室

【講師】 和泉市歯科医師会 理事 久保 茂正
大阪府歯科衛生士会 安栗 直美
大阪府歯科衛生士会 中野 恭子

【研修内容】 テキストの解説とデモ出前講座「たばこと歯とお口の健康」
テキストの解説とデモ出前講座「妊産婦の歯とお口の健康」

【参加者】 22名

(保健師15名、栄養士・管理栄養士1名、看護師3名、
心理士1名、市役所職員1名、歯科衛生士1名)

第2回

【開催日時】 令和2年12月24日(木) 14時～15時30分

【開催場所】 和泉市立保健センター1階集団検診室

【講師】 和泉市歯科医師会 理事 久保 茂正
大阪府歯科衛生士会 安栗 直美
大阪府歯科衛生士会 中野 恭子

【研修内容】 実習「乳幼児期の歯とお口の健康」
実習「災害対策」
意見交換

【参加者】 21名

(保健師15名、栄養士・管理栄養士2名、看護師2名、
市役所職員1名、歯科衛生士1名)

【意見交換の内容、事後評価】

- ・今後、住民への保健指導に生かせる内容であった。
- ・聞く立場で健康教育を受けたことは勉強になった。
- ・他市の歯科指導を知ることができた。
- ・災害対策についての講師の話が大変勉強になった。
- ・多職種にわかりやすい内容だった。
- ・役に立ちそうな資料だった。
- ・成人、高齢者の歯科、誤嚥性肺炎についての内容も聞きたい。
- ・発達に課題がある児への対応についても知りたい。
- ・よくあるQ&Aのような資料もあればよいと思う。

(3) 令和3年度実施概要

ア) 豊能圏域

第1回

【開催日時】 令和3年10月6日(水) 13時30分～15時

【開催場所】 豊能広域こども急病センター3階大会議室

【講師】 箕面市歯科医師会 理事 尾川 真也
大阪府歯科衛生士会 長岡 真須美
大阪府歯科衛生士会 増田 昌子

【研修内容】 デモ出前講座「離乳食指導＋歯科」
デモ出前講座「介護予防指導＋歯科」
グループワーク「糖尿病＋歯科」
意見交換

【参加者】 3名(歯科衛生士3名)

第2回

【開催日時】 令和3年11月10日(水) 14時～15時

【開催場所】 豊能広域こども急病センター3階大会議室

【講師】 箕面市歯科医師会 理事 尾本 直大
大阪府歯科衛生士会 長岡 真須美
大阪府歯科衛生士会 増田 昌子

【研修内容】 実習「糖尿病と歯周病」
実習「糖尿病を知ろう＋歯科」
意見交換

【参加者】 3名(歯科衛生士3名)

【意見交換の内容、事後評価】

- ・今まで保健師等は健康指導の際に歯科の内容を取り入れていなかったため、このような講習会があれば今後は積極的に取り入れるようになると思う。
- ・歯科の内容の指導は歯科医師や歯科衛生士に任せていたが、今後は保健師等も自分たちだけで歯科や口腔内の話を取り入れていくようにできると思う。
- ・歯周病の患者等には歯科医院から患者さんに医科を受診するように促してもらえると助かる。
- ・保健師等は全身と口腔の関連性について大体は分かっていたが、今までは積極的に市民に対して歯科の内容を指導していなかった。このような講習会があると今後は認識が変わり、歯科と全身の関連性を説明していけると思う。
- ・歯科衛生士のいない市町村に出向いてこのような講習会を複数回開催すると参加者が増えて、全身と歯科の内容を市民等に指導、説明しやすくなると思う。

イ) 三島圏域

第1回

- 【開催日時】 令和3年11月24日(水) 14時～15時
【開催場所】 茨木市保健医療センター内 茨木市三師会会議室
【講師】 茨木市歯科医師会 常務理事 芝 準之介
大阪府歯科衛生士会 山中 はるみ
大阪府歯科衛生士会 大森 和子
【研修内容】 デモ出前講座「成人期の歯とお口の健康」
デモ出前講座「高齢期の歯とお口の健康」
【参加者】 9名(保健師8名、栄養士・管理栄養士1名)

第2回

- 【開催日時】 令和3年12月20日(月) 14時～15時
【開催場所】 茨木市保健医療センター内 茨木市三師会会議室
【講師】 茨木市歯科医師会 常務理事 芝 準之介
大阪府歯科衛生士会 山中 はるみ
大阪府歯科衛生士会 大森 和子
【研修内容】 実習「成人の歯の磨き方」
実習「健口体操」
【参加者】 10名(保健師9名、歯科衛生士1名)
【意見交換の内容、事後評価】
・今回の研修内容は健康教室等で使えるものが多く、今後の健康教育等の場で提供したいと好評だった。
・今回の講習会を受講したことにより、今後の市民啓発の一助になることが期待される。

ウ) 北河内圏域

第1回

【開催日時】 令和3年11月19日(金) 13時30分～15時

【開催場所】 大東市立生涯学習センター「アクロス」

【講師】 大東・四條畷歯科医師会 常務理事 奥田 友郁
大阪府歯科衛生士会 出口 智恵子
大阪府歯科衛生士会 吉田 美保

【研修内容】 事業説明
デモ出前講座「誤嚥性肺炎について」

【参加者】 1名(歯科衛生士1名)

第2回

【開催日時】 令和3年11月26日(金) 13時30分～15時

【開催場所】 大東市立生涯学習センター「アクロス」

【講師】 大東・四條畷歯科医師会 常務理事 奥田 友郁
大阪府歯科衛生士会 出口 智恵子
大阪府歯科衛生士会 吉田 美保

【研修内容】 事業説明
実習「妊産婦の歯とお口の健康」

【参加者】 2名(助産師1名、歯科衛生士1名)

【意見交換の内容、事後評価】

- ・現在、新型コロナウイルスの影響で歯科教室から、健診に移行している。歯科医師会としては単独での歯科教室等も視野に入れなければならないと思われる。
- ・妊娠期に歯科のことや口腔内のことをもっと伝えていきたい。
- ・保健師など、歯科医師や歯科衛生士以外の方の協力も得て市民に啓発していきたい。

エ) 中河内圏域

第1回

【開催日時】令和3年10月11日(月) 13時30分～15時

【開催形式】WEB形式(Zoom)

【講師】東大阪市東歯科医師会 理事 上芝 直樹
奥田歯科医院 歯科衛生士 久原 美幸
うえしば歯科 歯科衛生士 主任 橋本 小織

【研修内容】糖尿病のスライドに歯科のトピックスを組み込む具体例を提示
デモ出前講座「糖尿病に関連した唾液腺マッサージ」
母子保健と歯科に関する注意点の解説
デモ出前講座「乳幼児期の口腔発達を促す口腔体操」
質疑応答

【参加者】20名(保健師15名、栄養士・管理栄養士4名、歯科医師1名)

第2回

【開催日時】令和3年10月25日(月) 13時30分～15時

【開催形式】WEB形式(Zoom)

【講師】東大阪市西歯科医師会 理事 瀬浦 成憲
奥田歯科医院 歯科衛生士 久原 美幸
うえしば歯科 歯科衛生士 副主任 安藤 さやか

【研修内容】前回の振り返りとアンケートの質問について回答
実習「認知症患者への健康教育」と自己事後評価報告
1歳半健診時の保護者からの質問と回答
乳幼児健診と健康相談時のよくある質問と回答
ディスカッションと講師による講話

【参加者】18名(保健師14名、栄養士・管理栄養士3名、歯科医師1名)

【意見交換の内容、事後評価】

- ・ 歯科、口腔の健康は全てのライフステージの健康と深くかかわっていることが明確になった。
- ・ 全身の健康と歯科に関わるトピックスの府民への啓発媒体の周知と活用をもっと広げるべきだと感じた。
- ・ 乳幼児期の仕上げ磨きに対する保護者の悩みの解決の一助となるような動画の提供をしたい。
- ・ 歯科は食に直結し、身近で興味をひきやすいトピックスが多いので、話題に事欠かないと感じる。
- ・ 保健師や栄養士は歯科に関する知識を得るために、疑問に思っていることについて歯科医師から詳しく教わりたいと考えており、今回の研修資料に関する詳しい説明が必要だと感じる。

オ) 南河内圏域

第1回

【開催日時】令和3年11月4日(木) 15時～16時30分

【開催場所】まつばらテラス(輝)3階多目的ホール

【講師】松原市歯科医師会 理事 大土 努
松原市歯科衛生士会 会長 民谷 淑子
松原市歯科衛生士会 中村 奈美

【研修内容】テキストの該当箇所の解説
実習「乳幼児の歯科健診」と歯科の内容の組み込み
実習「赤ちゃんの事故予防」と歯科の内容の組み込み
実習「乳幼児の歯科保健」と歯科の内容の組み込み

【参加者】8名(保健師4名、歯科衛生士4名)

第2回

【開催日時】令和3年11月30日(火) 15時～16時30分

【開催場所】松原市役所別館会議室

【講師】松原市歯科医師会 理事 大土 努
松原市歯科衛生士会 会長 民谷 淑子
松原市歯科衛生士会 上野 美里

【研修内容】実習「幼稚園・保育園歯科指導」と歯科の内容の組み込み
実習「4か月から1歳頃の歯の話」と歯科の内容の組み込み
実習「離乳食指導、子供の事故予防」と歯科の内容の組み込み
全体討論

【参加者】7名(保健師4名、歯科衛生士3名)

【意見交換の内容、事後評価】

- ・歯科専門職であっても、他市の内容を見て、自市の内容を改善するように迫られた。
- ・歯科衛生士にとって他市の保健師が語る事故予防の説明が斬新であった。
- ・市にもよるが、乳幼児指導の場合、歯科衛生士が関われるのは1歳を過ぎてからのことが多く、0歳児の事故予防は参考になった。
- ・保健師においては、これだけ多くの他市歯科衛生士の語る専門的な話を聞く機会はほとんどなく、非常に感銘を受けた。
- ・歯科専門職とその他職種の協力がさらに必要であると実感したようだった。
- ・昨年に引き続き実施したが、今年は歯科医師会主導とのこともあり歯科専門職以外の集まりが悪く、行政で働く歯科衛生士が多く参加した。しかし内容的には各市の媒体を持ち寄ることにより、お互い啓発し合って充実した内容となった。

カ) 泉州圏域

第1回

【開催日時】令和3年11月4日(木) 14時30分～16時

【開催場所】和泉市立保健センター1階集団検診室

【講師】和泉市歯科医師会 理事 久保 茂正
大阪府歯科衛生士会 安栗 直美
大阪府歯科衛生士会 森田 まどか

【研修内容】デモ出前講座「乳幼児期の歯とお口の健康」
デモ出前講座「誤嚥性肺炎」

【参加者】20名(保健師14名、栄養士・管理栄養士1名、看護師1名、
理学療法士1名、市役所職員1名、歯科衛生士2名)

第2回

【開催日時】令和3年11月12日(金) 14時30分～16時

【開催場所】和泉市立保健センター1階集団検診室

【講師】和泉市歯科医師会 会長 上嶋 一之
大阪府歯科衛生士会 安栗 直美
大阪府歯科衛生士会 森田 まどか

【研修内容】実習「乳幼児期の歯とお口の健康」
実習「高齢者の歯とお口の健康」

【参加者】15名
(保健師10名、栄養士・管理栄養士1名、看護師1名、歯科衛生士3名)

【意見交換の内容、事後評価】

- ・最新のエビデンスに基づく歯科の内容を取り入れる。
- ・動画を取り入れる。
- ・マスコミやTVからの歯科情報を取り入れる。
- ・体験型ワークショップ形式で参加者に納得してもらう。

【研修会での成果物】

令和3年度の研修会において、受講者が持ち寄った市町村の既存資料に歯科の内容（本事業で作成し市町村へ提供したスライド）を組み込むグループワークを行った。そこで受講者が作成した資料を一部紹介する。

①離乳食指導のスライドに歯科の内容を組み込んだ例（和泉市）

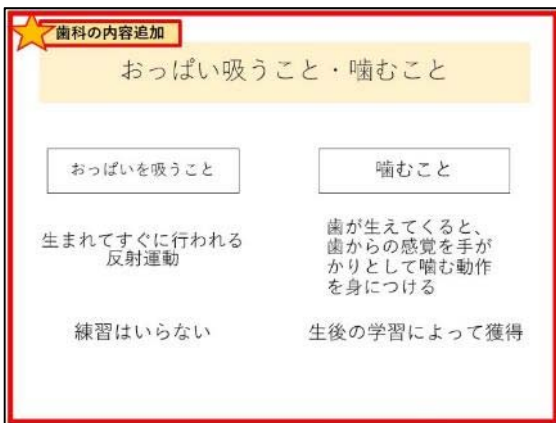
1



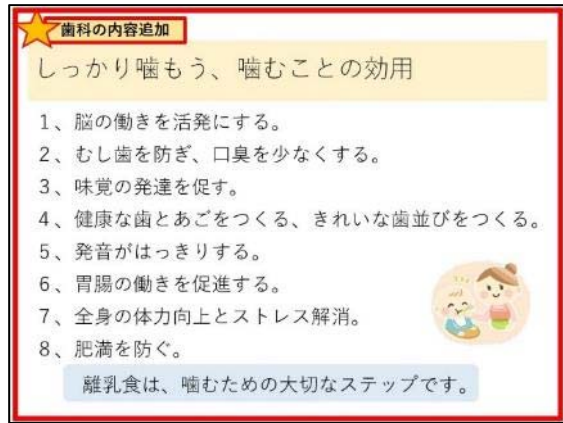
2



3



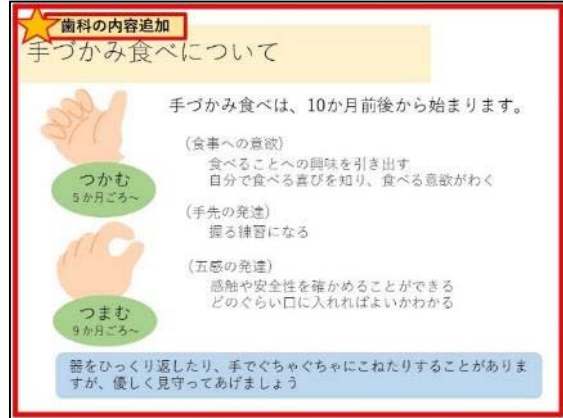
4

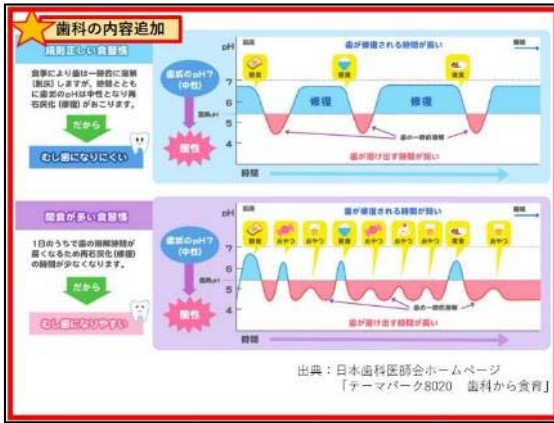


5



6





★ 歯科の内容追加

乳歯のケア

7～8か月頃 1歳頃

0～1歳 ♥ 7～8か月頃、生え始めます。

□ 歯ケア

- 上の前歯が生えたら、離乳食後に指に巻いたガーゼや綿棒で歯をきれいにしてあげよう。
- 歯ブラシを持たせて慣れさせよう。
- 毛の部分が乳歯2本分位の小さな歯ブラシを。

～2歳 ♥ 乳歯の奥歯が生えてきます。

□ 歯ケア

- 第1乳臼歯が生えてきたら、丁寧に磨きましょう。
- 大人のまねをしたがるので、歯みがきの習慣をつけよう。

1歳6か月児 歯科健診

出典：日本小児歯科学会「妊産婦用歯科リーフレット」

ご清聴ありがとうございました。

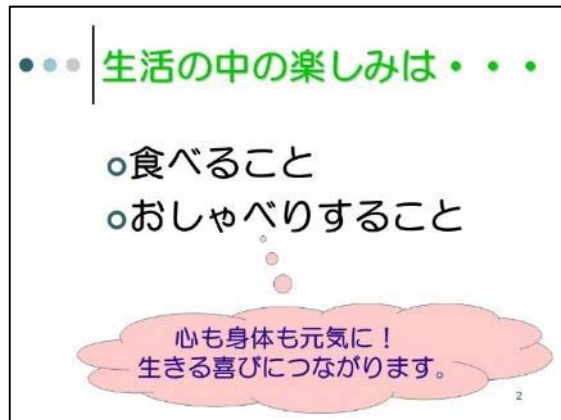
ご心配なことなどありましたら、いつでもご相談ください。

②かみかみ百歳体操のスライドに本事業で市町村に提供したスライドを組み込んだ例
(岸和田市)

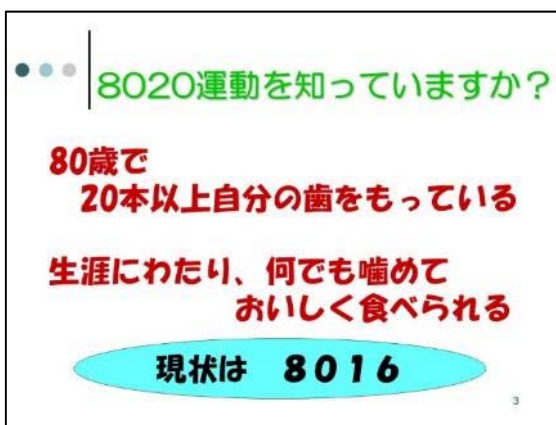
1



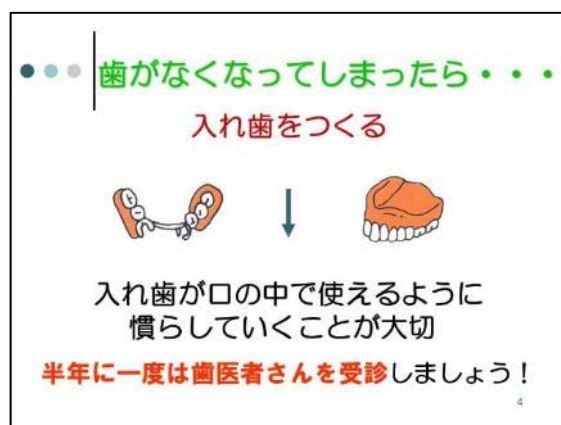
2



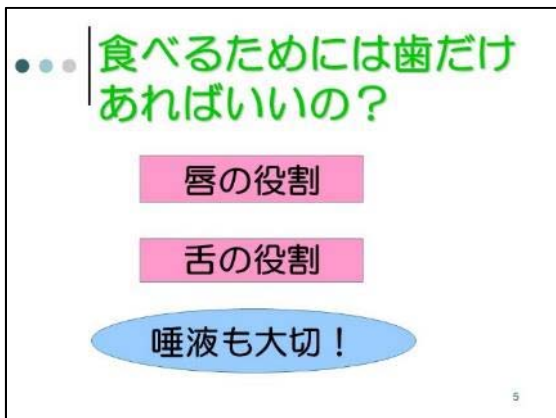
3



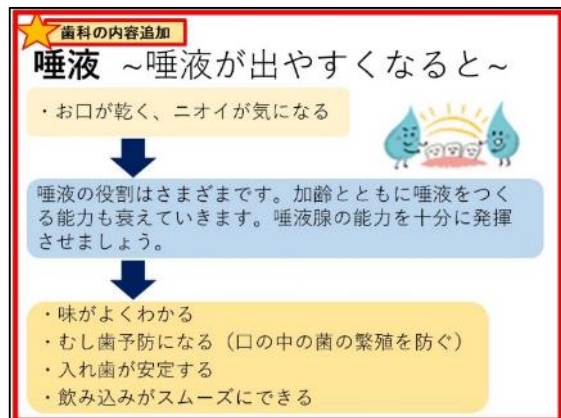
4



5



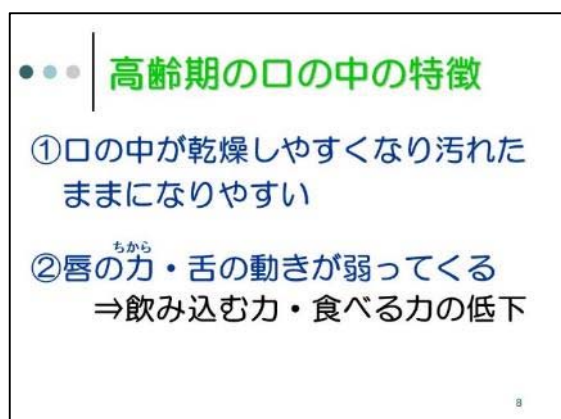
6



7



8



●●● 口の中が汚れていると・・・

口の中の細菌が増える

飲み込みの力が弱って気管に入りやすい

肺炎

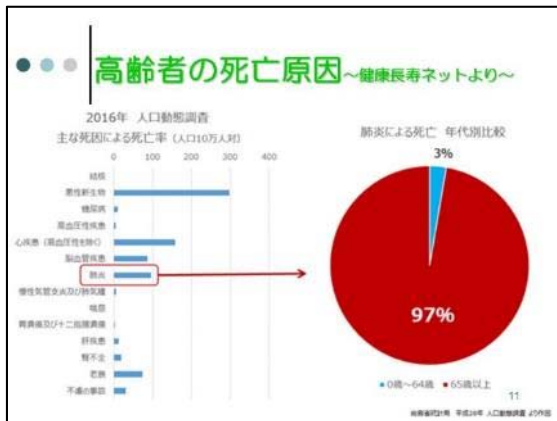
体力が落ちて、介護が必要になる原因にも・・・

1 1

●●● 年代別にみた死亡要因

	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90 歳以上
1 位	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	心疾患
2 位	心疾患	心疾患	心疾患	肺炎
3 位	脳血管疾患	脳血管疾患	肺炎	脳血管疾患
4 位	不慮の事故	肺炎	老衰	悪性新生物
5 位	肺炎	不慮の事故	不慮の事故	老衰

1 2



1 3

●●● 口を元気にするために

口の中をきれいにする

飲み込む力をつける

食べる力をつける

発声

歯医者さんでの治療

かみかみ百歳体操

口が元気に！！

1 4

●●● かみかみ百歳体操ってなに？

東京都老人総合研修所「続 介護予防マニュアル」を参考に高知市が作成

弱ってきた口の動きをよくするための口の体操

- 食べる力をつける
- 飲み込む力をつける

1 5

●●● かみかみ百歳体操をはじめるとあたって

○歯の治療が必要な方は、**治療をまず受けましょう**

むし歯が痛い、歯ぐきが腫れている
歯がぐらぐら動く、顎が痛い
奥歯が抜けたままで噛めない
入れ歯が破損している、合っていない

かかりつけ歯科医をもつことが大切

1 6

●●● 歯科健診・歯科相談のご案内

- ◇市民歯科健康診査
 - ・40歳以上、年1回無料（口腔内診査）
 - ・市内歯科医院へ（予約制）
- ◇後期高齢者歯科健康診査
 - ・後期高齢者医療被保険者、年1回無料（嚥下、噛み合わせ、噛む力、舌、顎関節等）
 - ・被保険者証提示、直接歯科医院へ
- ◇歯科相談（予約制）保健センター
 - ・月1回（広報きしわた掲載）☎423-8811（予約制）
 - ・歯科衛生士が対応、治療は不可。

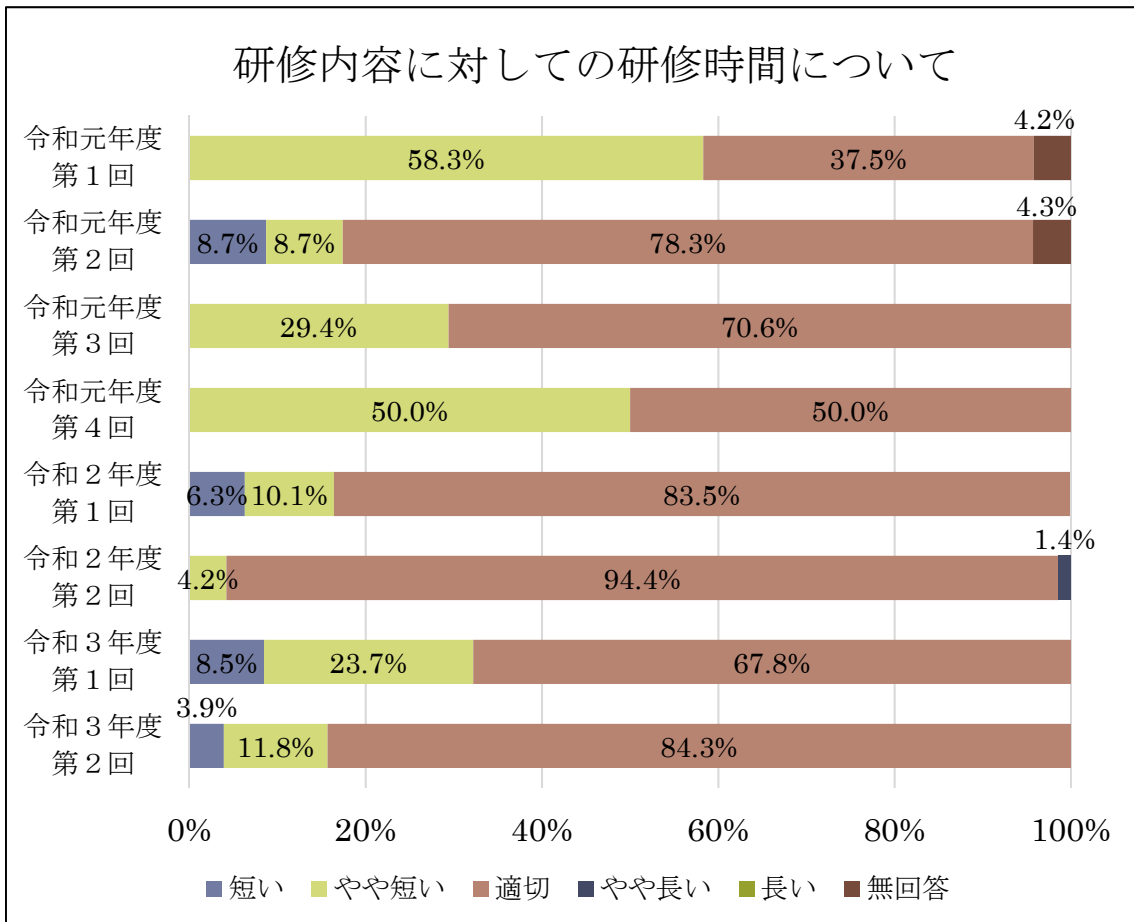
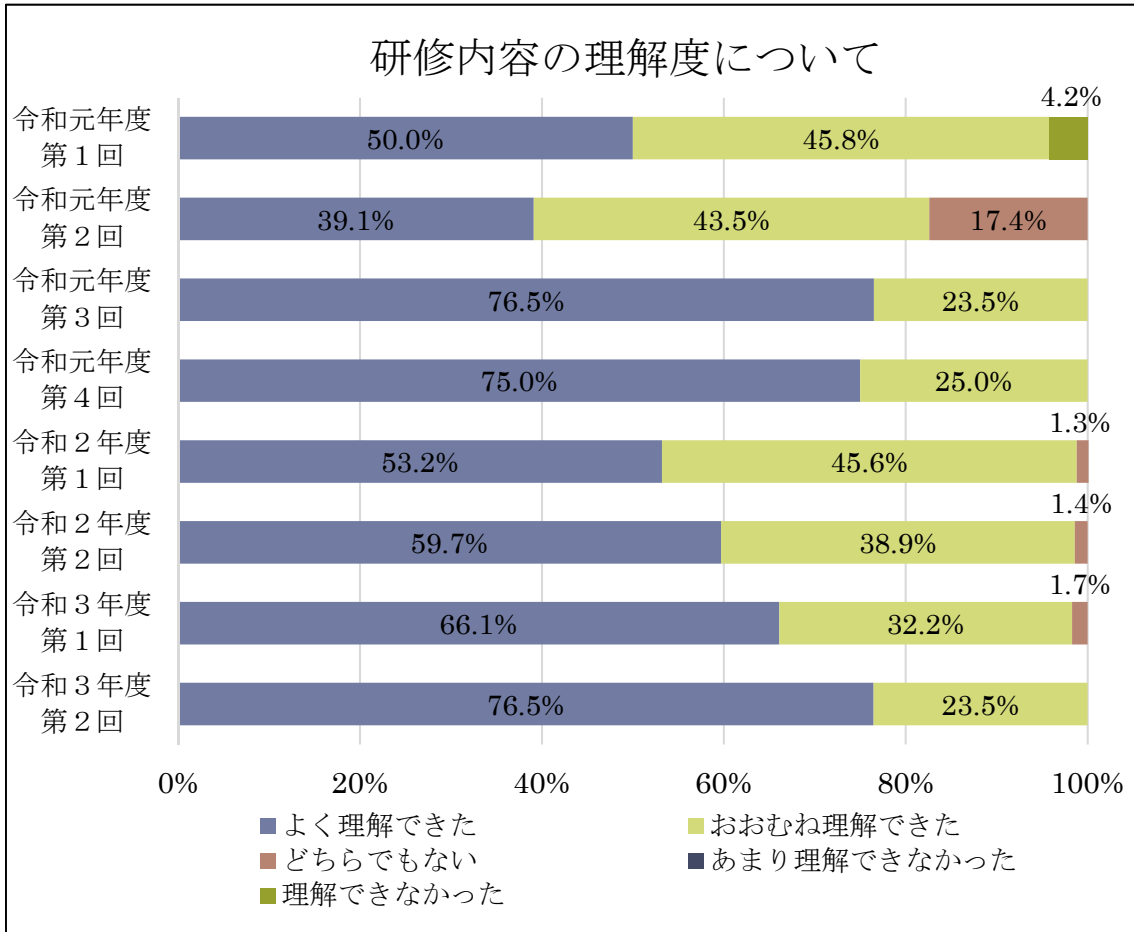
口を元気にし、いつまでもおいしく食べ、毎日の生活を楽しみましょう！

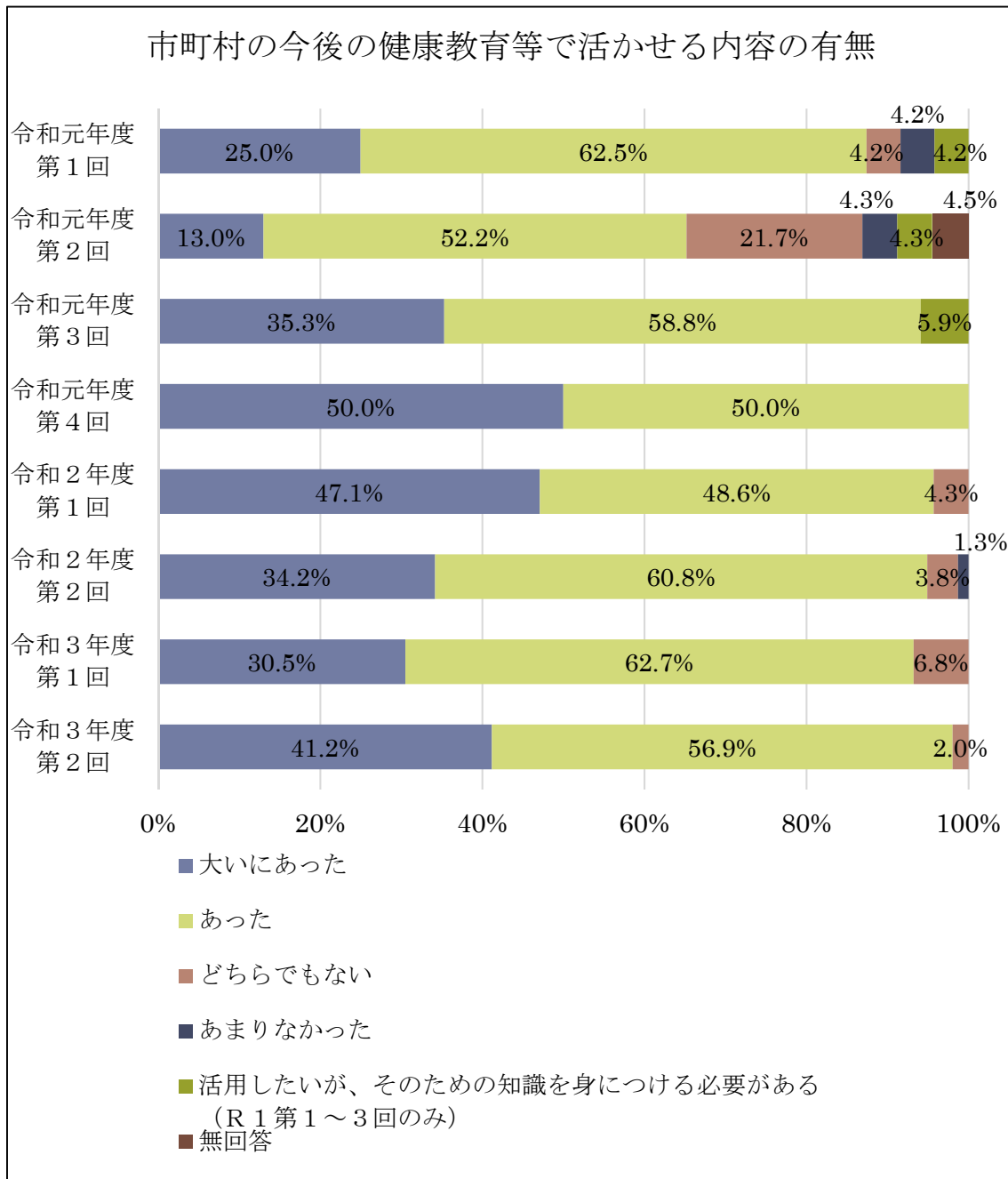
3年間の各市町村の職種別受講者数（実人数）

医療圏	市町村名	保健師	栄養士 管理栄養士	看護師	社会福祉士	ケア マネジャー	助産師	心理士	理学療法士	市役所職員	歯科医師	歯科衛生士	合計
豊能	池田市											2	2
	豊能町											1	1
	箕面市											2	2
	能勢町	2	1			1							4
	豊中市												0
三島	吹田市											1	1
	摂津市	5											5
	茨木市	20	4		1							1	26
	島本町	2											2
北河内	高槻市	1										1	2
	寝屋川市											1	1
	守口市												0
	門真市		2									1	3
	大東市	1					1						2
	四條畷市	8											8
	交野市											1	1
中河内	枚方市	2	1								1	2	6
	柏原市	6	3										9
	東大阪市	21	2								1		24
南河内	八尾市	6	3	1									10
	松原市	4	1	1									6
	羽曳野市	4		1									5
	藤井寺市											1	1
	大阪狭山市	1										1	2
	富田林市	8											8
	河内長野市											2	2
	河南町	1											1
	太子町												0
泉州	千早赤阪村												0
	和泉市	11	1	1				1		2		3	19
	泉大津市	4	1									2	7
	高石市	4											4
	忠岡町	2	1										3
	岸和田市	3										1	4
	貝塚市	4		1									5
	泉佐野市	2		1									3
	熊取町	3											3
	田尻町	1											1
	泉南市	5	1										6
大阪市	阪南市	3	1						1				5
	岬町	3		1									4
堺市	堺市										1		1
堺市	堺市											7	7
合計		137	22	7	1	1	1	1	1	2	3	30	206

黄色網掛け：常勤歯科専門職の配置あり

(4) 研修アンケート結果





研修内容の理解度については、3年間の全ての研修会において、「よく理解できた」「おおむね理解できた」が80%以上を占めており、歯科専門職以外の受講者にも理解しやすい内容であったことが分かる。

市町村の今後の健康教育等で活かせる内容の有無については、令和元年度2回目の研修会を除いて「大いにあった」「あった」が80%以上を占めており、今後、本研修会の内容を活かした歯科に関する府民啓発の活性化が期待できる。

3. 3年間のまとめ

本事業は、府民へ直接健康教育を行っている主に歯科専門職以外の市町村職員を対象に研修会を行い、歯科にかかる専門性を高めることで、市町村における歯科に関する府民啓発を活性化させることを目的として行った。

事業実施にあたり、初年度に実施した「市町村における集団健康教育の現状等調査」の結果、回答のあった42市町村のうち27市町村(64.3%)には常勤歯科専門職が不在であり、常勤・非常勤ともに歯科専門職の配置が全くない市町村が11市町村(26.2%)あることが分かった。また、歯科に関する集団健康教育を実施していない市町村が13市町村(31.0%)と全体の約3分の1を占めており、歯科専門職の配置がない市町村においても集団健康教育の場で歯科の内容が取り上げられるよう働きかける必要があると考えた。

3年間で合計28回実施した市町村職員歯科コーチングスキル向上研修会には、延べ349名が参加し、そのうち歯科専門職でない職員は延べ269名であった。実人数では全体で206名、そのうち歯科専門職でない職員は173名であった。また、常勤歯科専門職の配置のない市町村における歯科専門職以外の受講者実人数は3年間合計で130名であり、常勤歯科専門職の配置のない市町村において歯科コーチングスキルを有する市町村職員を120名養成するという当初の目標を達成した。

歯科専門職でない職種の参加者は、保健師、栄養士・管理栄養士、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、助産師、心理士、理学療法士、市役所職員であった。

研修会に参加した歯科専門職でない職種からは「保健師にも簡単なアドバイスができる」「多職種にわかりやすい内容であった」「啓発資料を使って市民に歯科の啓発を行いたい」「出前講座等で伝えるべきポイントが分かった」等の意見が寄せられ、本事業は、歯科専門職でない職種にも歯科の重要性を伝え、健康教育へ歯科の啓発を取り入れるきっかけづくりに寄与したと思われる。また、歯科専門職にとっても、歯と口と全身の健康の関連などに関する最新のエビデンスや、多職種から歯科に関する啓発を行うことの重要性を学ぶ貴重な機会となったと思われる。

令和2年度からは新型コロナウイルス感染症の影響で、市民向けの健康教育の場や職員の研修会の場が減少する中ではあったが、地区歯科医師会や歯科衛生士会と市町村が連携を深めながら研修会を実施することができ、今後の健康教育へ向けた備えができた。

令和3年度の研修会で市町村の既存啓発資料に歯科の内容を取り入れた資料を作成したように、今後も各市町村の啓発資料に歯科の内容を盛り込み、多職種による歯と口の健康に関する取組みを継続していくことが重要である。

すでに歯科専門職の配置がある市町村では、さらに事業の幅を広げ、より充実した府民への啓発活動を行うために、歯科専門職と他職種の連携を深めていくことの重要性が改めて感じられた。また、歯科専門職の配置のない市町村においては、健康教育の場だけでなく、歯科保健施策に関する企画立案や連絡調整を行う歯科専門職が配置されることで、本事業の継続発展に繋がると考える。